

### (3) プロジェクトⅡの推進に向けて

プロジェクトⅡをより効果的に推進するため、次の視点を取り入れながら取り組むこととします。

#### ①各ライフステージに応じた取組の視点

妊娠から出産、育児を経て小学校から高校、大学、そして若者へと成長、自立するライフサイクルを基本に、各ライフステージに応じて特に重要となる取組を推進するという視点を持ちます。

「子育て」のステージは、子どもを持ちたいと思う人が安心して子どもを育てることができる環境づくりをめざすものであり、主に妊娠から出産、育児を経て小学校低学年程度までを対象とした取組となります。

「子育て」のステージは、次代を担う子どもが健やかに成長できる環境づくりをめざすものであり、主に小学校高学年から高校生までを対象とした取組となります。

「若年者の自立」のステージは、若年者が経済的・精神的に自立し、本道に定着して次代の親となる環境づくりをめざすものであり、主に大学生から社会人である若者を対象とした取組となります。

#### ②分野ごとの取組の視点

各ステージを支える関係機関やサービスについて、各分野ごとに特に重要となる取組を推進するという視点を持ちます。

また、家庭や地域の環境、子どもの心身両面の発達状況などに応じた柔軟な対応の視点や、各分野の関係機関同士、家庭や地域との連携などが重要となります。

#### ③全道展開の視点

「地域の基盤づくり」では、「せわすき・せわやき隊」による道民参加の活動や市町村及び企業等と協働した「どさんこ・子育て特典制度」の取組など、地域ぐるみの取組の促進や子育て支援の気運の醸成を図り、市町村単位から圏域単位へと発展させるという視点を持ちます。

さらに、「地域ぐるみ」から「道民ぐるみ」へと全道域での取組として発展、定着させていくため、取組事例の紹介等の普及啓発を行うとともに、道民や企業等と一体となって「安心子育て・健やか子育て～次代の親へ」という流れを社会全体で盛り上げていくという視点を持ちます。

【図表21：北海道子ども未来づくりパワーアッププロジェクトⅡの概念】

■子育てのステージ（妊娠・出産～小学校低学年）

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p>&lt;医療・相談体制の充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○周産期、小児救急医療等提供体制の充実</li> <li>○不妊治療の相談体制の整備</li> <li>○地域子育て支援拠点の整備</li> <li>○発達支援体制の整備</li> </ul> | <p>&lt;仕事と家庭の両立&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ワーク・ライフ・バランスに関する気運の醸成</li> <li>○育児休業制度などの普及啓発</li> <li>○企業における取組の促進及び支援</li> <li>○両立のための環境整備</li> </ul> | <p>&lt;保育サービス等の充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多様なニーズに応じた保育サービスの提供</li> <li>○保育所と幼稚園の連携促進</li> <li>○放課後児童クラブの設置促進等</li> <li>○ファミリー・サポート・センターの活動促進</li> </ul> |
|---|---|---|

■子育てのステージ（小学校高学年～高校生）

- |   |  |
|---|--|
| <p>&lt;児童の健全な育成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童館活動等の充実及びネットワークの整備</li> <li>○公園や遊び場の整備と利用の促進</li> <li>○読書活動、歴史・生活文化等の体験活動の充実</li> <li>○食育、木育の推進</li> <li>○思春期における相談支援体制の整備等</li> <li>○道審議会への子どもの意見反映</li> </ul> | <p>&lt;虐待の予防・安全安心な地域づくり&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童相談所の機能及び市町村支援の充実</li> <li>○関係機関と連携した支援システム等の構築・推進</li> <li>○妊娠期から出産後までの切れ目のない支援体制の充実</li> <li>○安全で安心な道路交通環境、地域づくりの促進</li> <li>○いじめや不登校等に対する相談支援体制の整備</li> <li>○情報モラル教育の推進</li> </ul> |
|---|--|

■若年者の自立のステージ（大学生～社会人である若者）

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p>&lt;若年者の就業支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○北海道若年者就職支援センターによる総合的な就職支援サービスの提供</li> <li>○新規卒者の就職促進</li> <li>○若年無業者の社会的自立への支援</li> <li>○農業など北海道の特徴を活かした就業支援</li> </ul> | <p>&lt;本道への定着等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○若年者の早期離職の防止</li> <li>○道内への就職促進、定住できる環境の整備</li> <li>○道外からの人材誘致（U・Iターン）の促進等</li> </ul> | <p>&lt;勤労観・職業観の育成等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校教育におけるキャリア教育の推進</li> <li>○実践的な職業能力開発の推進</li> <li>○ものづくり人材の育成</li> <li>○インターンシップの推進</li> <li>○次代の親づくり教育の推進</li> </ul> |
|---|---|---|

安心子育て・健やか子育て～次代の親へ  
☆ パワーアップ ☆

■地域の基盤づくり■

- <子育て支援拠点の整備と地域ぐるみの取組>
- 子育て支援拠点や地域における相談体制の整備、子育て支援団体の活動の促進等
  - 少子化対策の取組に関する気運の醸成、「仕事と生活の調和」等の考え方の普及啓発
  - 高齢者や子育てボランティアの養成・組織化
  - せわすき・せわやき隊など、地域住民による取組の促進
- <次代の親づくり教育>
- 将来の親となる若年者に対する子育て等の理解促進
  - 家庭を築く意義等の教育及び子育てのすばらしさ等の意識啓発
- <地域教育力の向上等>
- 家庭教育、地域教育力の向上に向けた支援の促進

【図表22：パワーアッププロジェクトⅡの取組フロー】

